

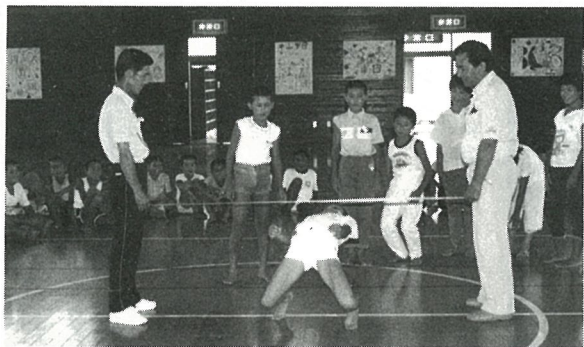
友達の輪を広げよう

少年少女つどい大会

八月十一日から十二日まで、町教育委員会と青少年相談員連絡協議会主催少年少女つどい大会が町民会館、町体育館を会場に行われました。

このつどい大会は、町内少年少女が相つどいすぐれた社会の一員としての友情を深めながら明日に向かってたくましく生きる契機にしようという趣旨のもとに行われ、町内各小学校五、六年生男女七十五名が参加しました。

一日目の十時から受付が始まり、班別創作活動、レクリエーションゲーム、軽スポーツ等を



ゲームで緊張感もほぐれ

行い、九時三十分就寝。

二日目は朝六時起床、ラジオ体操、交通安全に関する講話等午前の部を終え、楽しい昼食、その後、二日間の反省会があり大会全日程が終わりました。

この二日間、いろいろとお世話をしてくださった青少年相談員のみなさんご苦労様でした。

東陽小 向後修一

ぼくたちは、八月十一日、二日の少年少女のつどい大会で町民会館にとまりました。

長い開会式が終り、こんどは体育館で班別創作活動をし、そこで班のはたを作りました。

次に、班別対抗ゲームをやりました。そのゲームでは、最初は一位でしたが、と中からだんだん落ちてきて、けっきょくは三位でした。

ゲームをやった後の食事は最高でした。このほかに、いろいろな物をやりました。それに新しい友達がたくさんできました。班が同じだったり寝る所が同じだったりしたからです。

それに、青少年そらだんいんの方がたが、うしろでせわをしてくれたので、思うようにゲームなどがうまくいきました。とても楽しい少年少女のつどい大会ができました。



秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

練習の成果実る

白浜スポーツ少年団

七月二十一日東陽小グラウンドで、青少年相談員主催による町内少年野球大会が開かれました。むし熱い一日でしたが、どのチームも日頃の練習の成果を充分に発揮し、好ゲームが展開され、白浜スポーツ少年団と東陽スポーツ少年団が決勝に残り、激戦の結果白浜スポーツ少年団が5対4と一点差で東陽スポーツ少年団を敗り優勝しました。



喜びの白浜スポーツ少年団

光中生徒 文化・運動両面に活躍

七月中旬から下旬にかけて、東総支部大会を中心に各種大会が開催され次のような成績を納めました。

○珠算部 優勝

八街町商工会議所主催の印旛・山武・海匝地区中学校珠算競技会で、向後公代(二年)伊藤こずえ(二年)川野仁美(一年)チームが、団体優勝しました。

向後さんは個人総合でも優勝して、椎名隆先生のご指導があったればこそその成績と話してくれました。

○庭球部 男子個人戦で優勝 支部大会団体戦で男子チームは準優勝、女子チームは三位です。



庭球部 池田・越川組 上下 萩原・水須組

したが、個人戦では、池田宏治(三年)越川勝之(三年)の組が優勝、萩原加代子(三年)水須美貴子(三年)組も準優勝しました。

三原祐一・草葉康弘・小倉弘業・鈴木康雄(三年)向後賢哉(二年)のチームは、支部大会に準優勝し、小倉弘業君は、優秀選手として表彰されました。同部は、銚子ライオンズと野栄町の大会でもそれぞれ準優勝・優勝と頑張りました。

○陸上部 県大会準決勝進出

伊橋英雄(二年)は、百米11秒8で支部大会に優勝、佐久間朗(三年)は四百米54秒9で二位となり、県大会に出場、準決勝に進みましたが惜しくも決勝進出は果たせませんでした。

○籠球部 男子準優勝

チーム全員が闘志を燃やし、決勝まで進出しました。優勝はできませんでしたが、満足のいく試合でした。